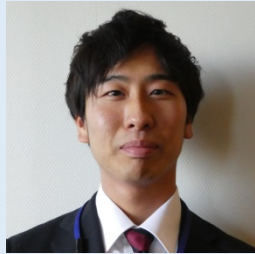


平成31年度 福島県土木部 新規採用職員へのインタビュー

平成31年4月1日に行われた『新規採用職員辞令伝達式』において、**福島県土木部**に**技術職員**として採用された**新規採用職員**の代表として6名の方々に、福島県を志望した動機や、社会人としての夢について、インタビューを行いました。



河川港湾総室
(河川整備課)

かずみ だいすけ
鹿住 大輔

■志望動機

災害に強い社会資本を整備したいと思い、志望しました。福島の実績が全国の見本となるよう頑張ります。

■社会人としての夢

県土木部の長期計画である県土づくりプランの作成など、土木行政の企画立案の仕事に携わりたいです。



都市総室
(まちづくり推進課)

はせがわ けんた
長谷川 兼太

■志望動機

大規模なプロジェクトに携わりたく、志望しました。大学で学んだことを活かし、計画から施工まで幅広い仕事をしたいです。

■社会人としての夢

仕事を通じて、後輩、先輩、そして県民の皆様から頼られ、慕われる存在を目指していきたいです。



県南建設事務所
(建築住宅課)

やぶき けいた
矢吹 圭太

■志望動機

住みやすい福島をつくり、その魅力を県内外に伝えたく、志望しました。また、県民の皆様が安心して使っていただける建築物を作りたいです。

■社会人としての夢

既存の考え方にとれわれず、自由な発想、夢のある建築物をつくりたいです。



会津若松建設事務所
(企画調査課)

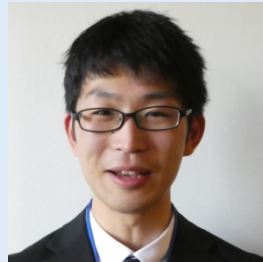
たかひ ゆめ
高樋 夢

■志望動機

東日本大震災で多大な被害を受けた社会資本の復旧・復興に携わりたく、志望しました。県民の皆様へ寄り添った仕事をしていきたいです。

■社会人としての夢

復旧・復興後を見据えた仕事をしていきたいです。特に、今後の課題となる維持管理の仕事に携わりたいです。



山口土木事務所
(業務課)

むらや こうた
圓谷 康太

■志望動機

県中建設事務所のインターンシップで、職員の方が県民の皆様のため一生懸命に働いている姿にひかれ、より県職員になりたいと思い志望しました。

■社会人としての夢

県職員の一員として、誇りを持って仕事に携わり、福島県のより良い未来のために、頑張ります。



富岡土木事務所
(道路・橋梁課)

まつおか ゆうと
松岡 悠斗

■志望動機

大学で都市計画を専攻していたことで、身近なインフラである道路の大切さに、改めて気がされ、地域住民の皆様から感謝される道づくりをしたく志望しました。

■社会人としての夢

長期間にわたるインフラの整備もあるので、長いスパンで物事を考える力を付けたいです。